

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 10 月 6 日(2023.10.6)

【公開番号】特開 2022-106363(P2022-106363A)
【公開日】令和 4 年 7 月 20 日(2022.7.20)
【年通号数】公開公報(特許)2022-131
【出願番号】特願 2021-1284(P2021-1284)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 3 A

A 6 3 F 5/04 6 9 9

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 9 月 28 日(2023.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 リールと第 2 リールと第 3 リールを含む複数のリールと、

複数のストップスイッチと、

複数のストップスイッチランプとを備え、

複数のストップスイッチランプは、対応するストップスイッチの停止操作が有効であることを示す有効態様と、対応するストップスイッチの停止操作が無効であることを示す無効態様と、を取り得るよう構成されており、

30

電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状況で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状況で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで第 2 リールと第 3 リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第 1 タイミングで第 2 リールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、

40

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチ

50

のうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状態で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで第 2 リールと第 3 リールを加速させた後に定速で回転させ、第 2 リールを定速で回転させている状況では、第 2 リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっておらず第 3 リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっている場合を有し、

内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 3 リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第 3 リールを定速で回転させている状態で、最後に第 3 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 4 タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第 5 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで第 3 リールを加速させた後に定速で回転させ、当該第 3 リールを定速で回転させているときは第 3 リールに対する脱調を検出可能である遊技機。

10

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、第 1 リールと第 2 リールと第 3 リールを含む複数のリールと、複数のストップスイッチと、複数のストップスイッチランプとを備え、複数のストップスイッチランプは、対応するストップスイッチの停止操作が有効であることを示す有効態様と、対応するストップスイッチの停止操作が無効であることを示す無効態様と、を取り得るよう構成されており、電源の供給が遮断される事象が発生した後に電源の供給が遮断される事象を検出した場合は電源断時処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状態で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられた場合は所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状態で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで第 2 リールと第 3 リールを加速させた後に定速で回転させ、その後遊技者のストップスイッチの停止操作によらずに第 1 タイミングで第 2 リールに対応する所定のストップスイッチの停止操作が受け付けられたときに停止可能な所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理が実行可能であり、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第 1 リールに対応するストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する図柄が停止されており、且つ複数のリールのうち第 2 リールと第 3 リールを定速で回転させている状態で、第 2 リールに対応するストップスイッチの停止操作が第 1 タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第 2 タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第 3 タイミングで第 2 リールと第 3 リールを加速させた後に定速で回転させ、第 2 リールを定

30

40

50

速で回転させている状況では、第２リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっておらず第３リールに対応するストップスイッチに対応するストップスイッチランプは有効態様となっている場合を有し、内部抽選手段の内部抽選の結果が所定の結果となった遊技にて、複数のストップスイッチのうち第３リールに対応するストップスイッチ以外の各ストップスイッチが停止操作されて所定図柄組合せに対応する各図柄が停止されており、且つ第３リールを定速で回転させている状況で、最後に第３リールに対応するストップスイッチの停止操作が第４タイミングで受け付けられ、その後、所定図柄組合せに対応する図柄を停止させるための処理を実行している第５タイミングで電源断時処理が実行された場合は、電源復帰後の第３タイミングで第３リールを加速させた後に定速で回転させ、当該第３リールを定速で回転させているときは第３リールに対する脱調を検出可能であることを特徴とする。

10

20

30

40

50